

日本うま味調味料協会 技術部会 御中

“化学調味料無添加”表示関連消費者調査 概要版

2021年4月19日

株式会社 エム・ディ・アイ ラボラトリ

■ 調査目的：

一般消費者が“添加物”や“化学調味料”に対してどのような理解・認識・意識を持っているかを確認し、“無添加表示”に対する態度を確認する。

■ 調査方法：Web調査

■ 調査時期：2021年02月26日～3月1日

■ 調査対象：15～74歳の男女各800名を 人口比で割り付けた計1600名

	男性	女性
15～19歳	50	48
20代	114	107
30代	123	119
40代	159	155
50代	145	145
60代	132	139
70～74歳	77	87
15～74歳計	800	800
合計	1600	

■ 調査設問概要：

A. “無添加”表示の消費者購買動機への影響

- Q1. “無添加”表示製品の認識（11項目）
- Q2. “無添加”表示製品の購入程度
- Q3. “無添加”表示製品の購入理由 ※購入者のみ
- Q4. 特に避けている添加物（6項目）※購入者のみ
- Q5. 添加物を避けている理由 ※拒否の添加物のみ

B. “化学調味料”無添加表示の消費者購買動機への影響

- Q6. “化学調味料”無添加表示製品の認識（11項目）
- Q7. “化学調味料”無添加表示製品の購入程度
- Q8. “化学調味料”無添加表示製品の購入理由 ※購入者のみ

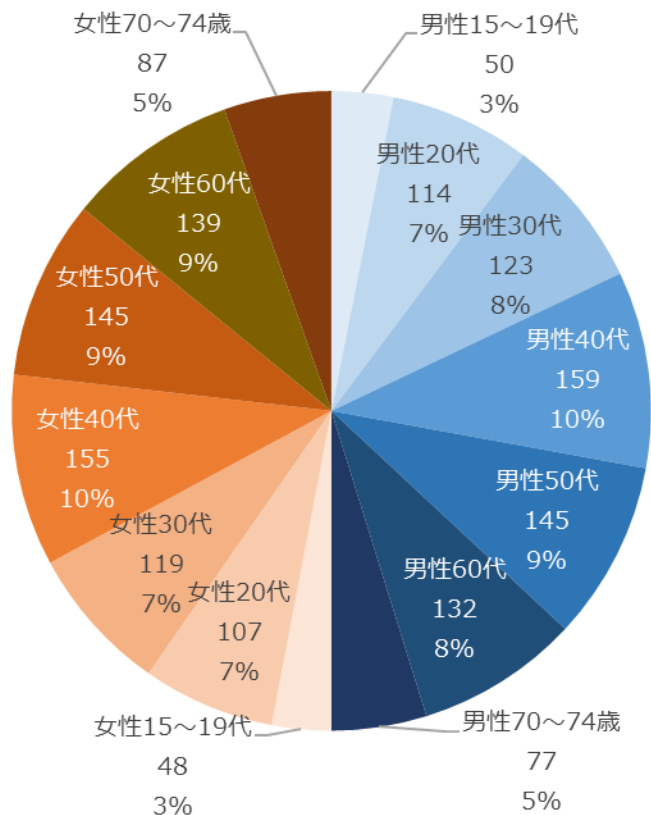
C. 消費者の“化学調味料”認識の確認

- Q9. “化学調味料”のイメージ
- Q10. “化学調味料”の定義・物質名
- Q11. “化学調味料”の理解
- Q12. “化学調味料”の認識（5項目）

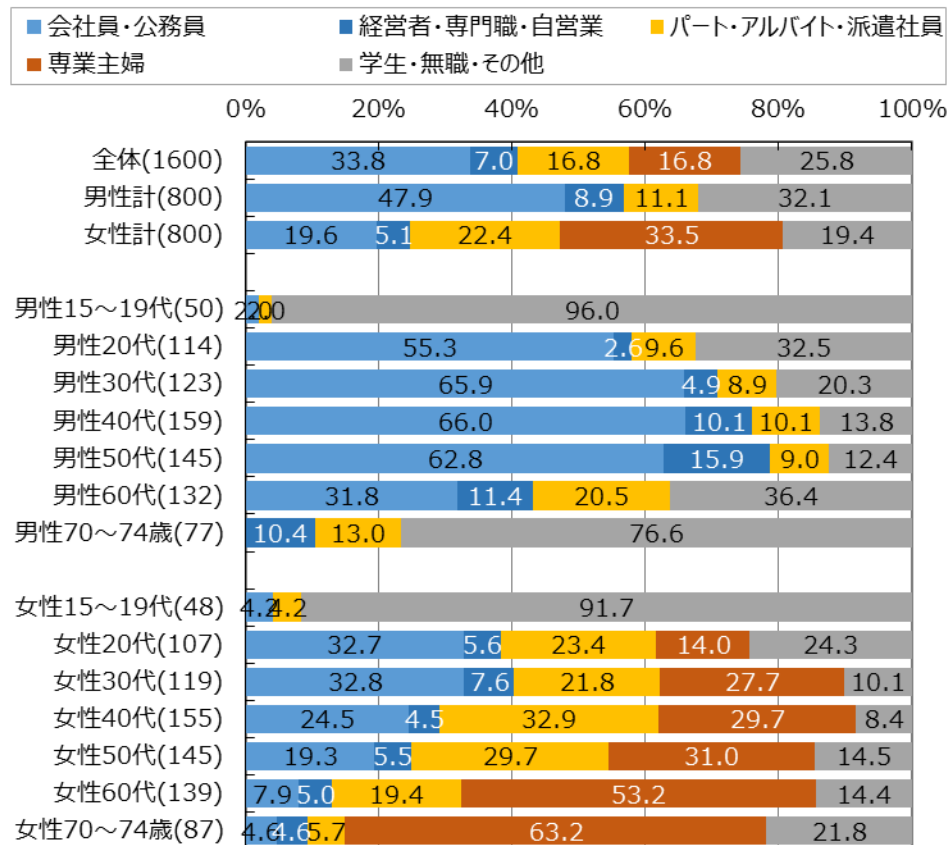
D. “化学調味料”無添加表示の事実認知後の態度変化

- Q13. “化学調味料”無添加表示のあり方（3項目）
- Q14-1. “化学調味料”無添加表示の仕方（3項目）
- Q14-2. “化学調味料”無添加表示の購入判断

■ 性別年代別サンプル数

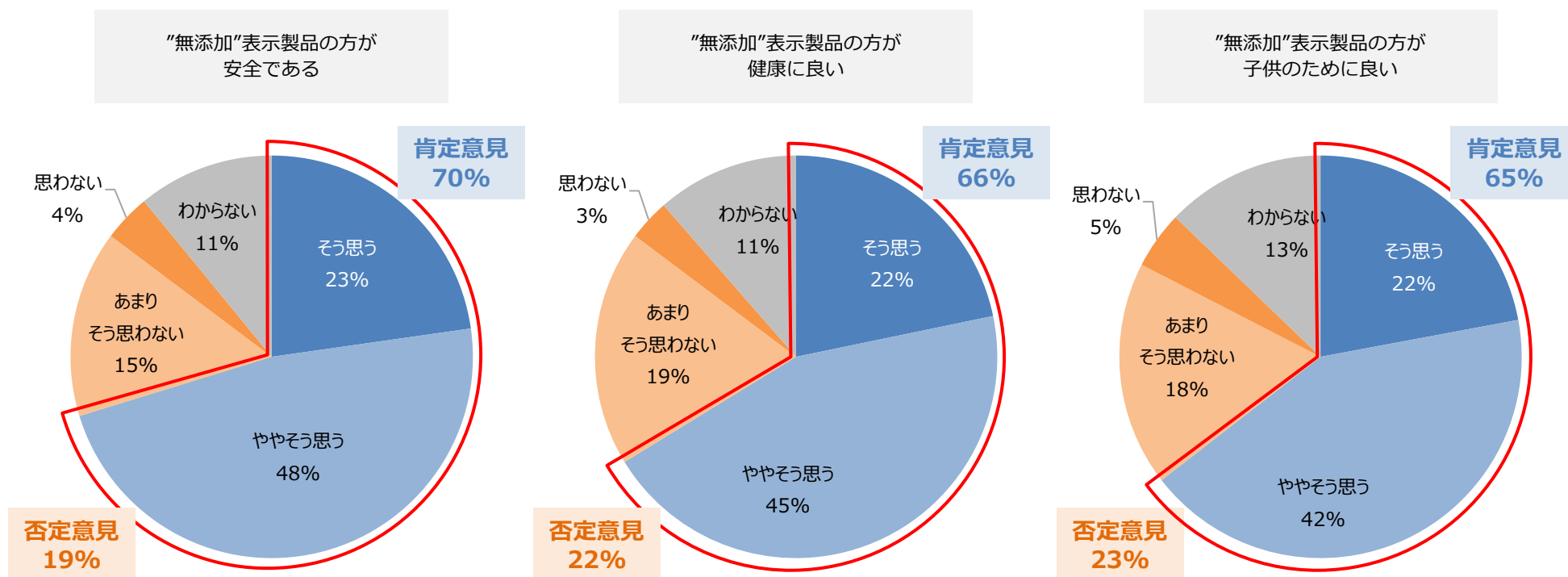


■ 性別年代別職業



- “無添加”表示商品は「安全」が70%で最も高く、次いで「健康に良い」「子供のために良い」が6割以上。
- 逆に否定意見が5割以上なのは、「セールストーク」「美味しい」「割高でも買いたい」。

Q1. “〇〇〇無添加”という表示のある食品を見た時に以下の項目についてどのように思いますか？それぞれについてご自身の考えに近いものをひとつずつお選び下さい。



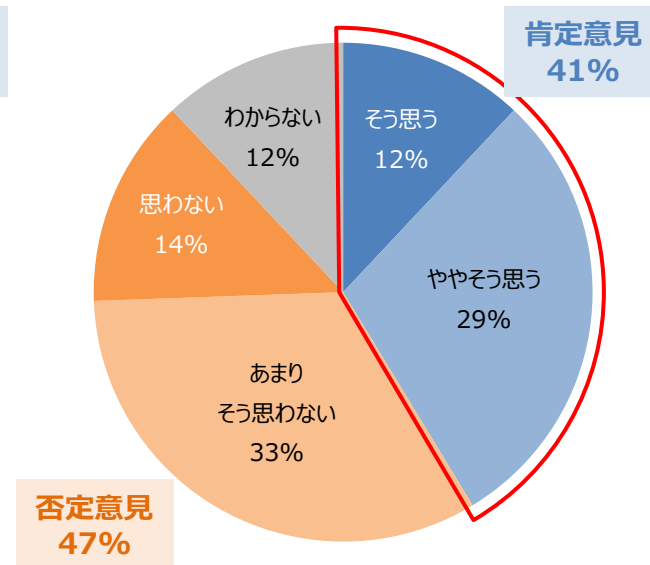
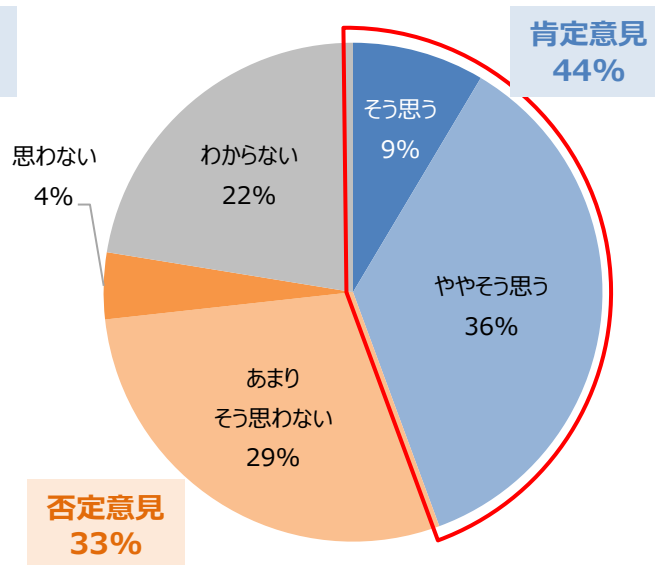
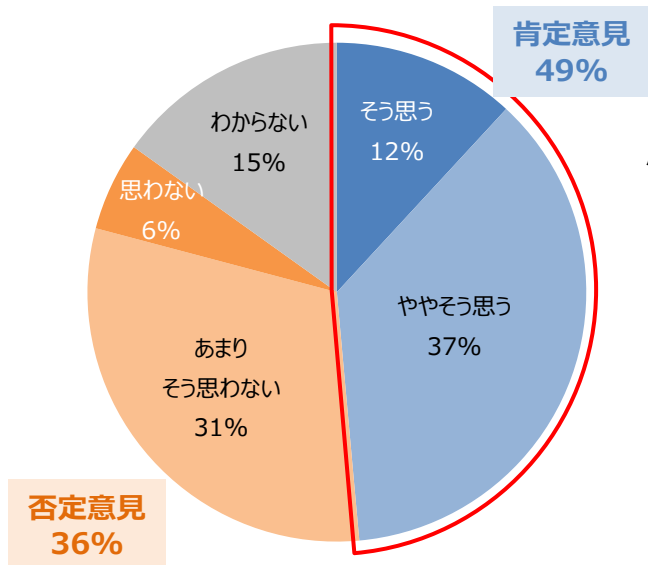
(前ページの続き)

Q1. “○○○無添加”という表示のある食品を見た時に以下の項目についてどのように思いますか？それぞれについてご自身の考えに近いものをひとつずつお選び下さい。

“無添加”表示製品の方が
品質が良い

添加物そのものは添加していないが、
他の原料由来で添加物と
同じ機能を持つ成分が含まれる

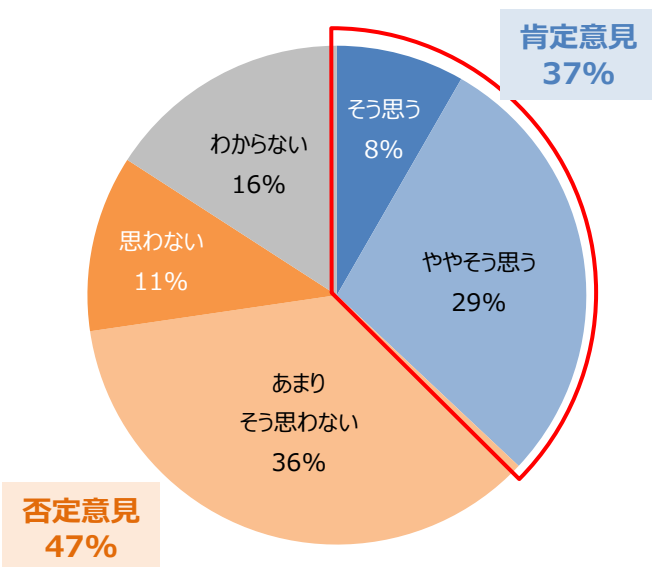
添加物を避けるように習った



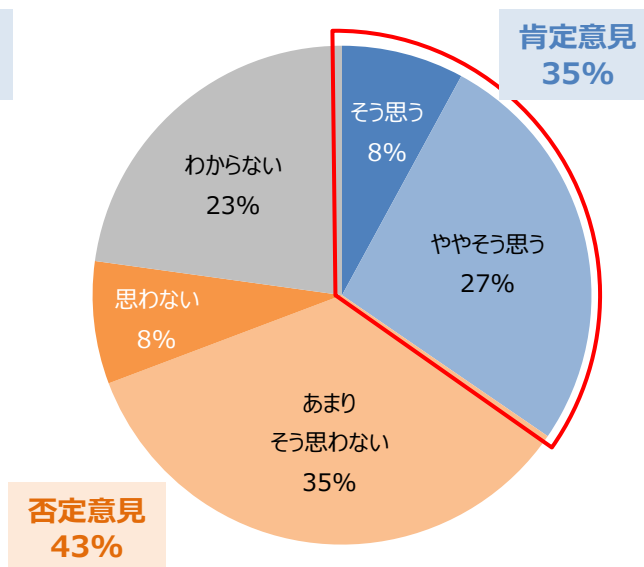
(前ページの続き)

Q1. “○○○無添加”という表示のある食品を見た時に以下の項目についてどのように思いますか？それぞれについてご自身の考えに近いものをひとつずつお選び下さい。

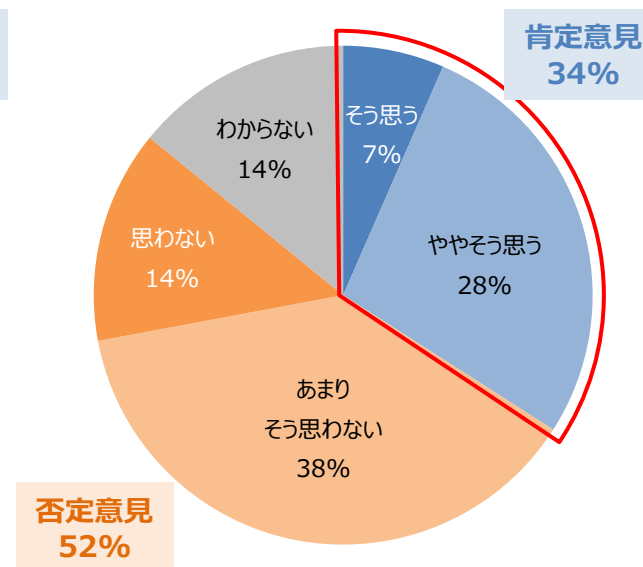
“無添加”表示製品の方が高級である



“無添加”表示製品には添加物と同じ成分が含まれていない



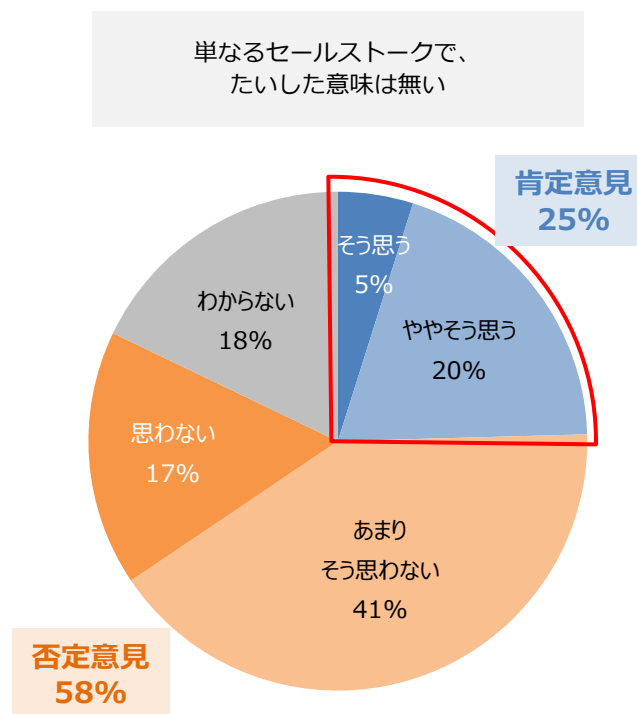
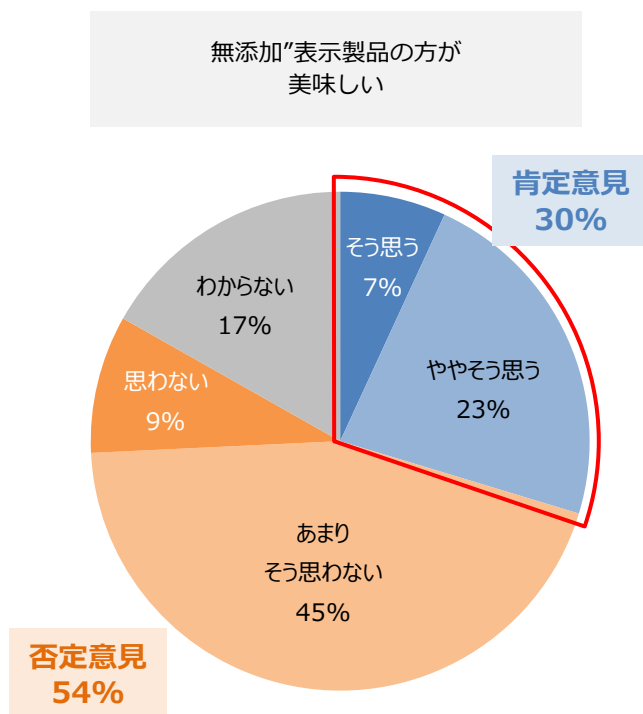
価格が割高でも“無添加”表示製品の方を買いたい



※肯定意見の多い順に記載、11項目

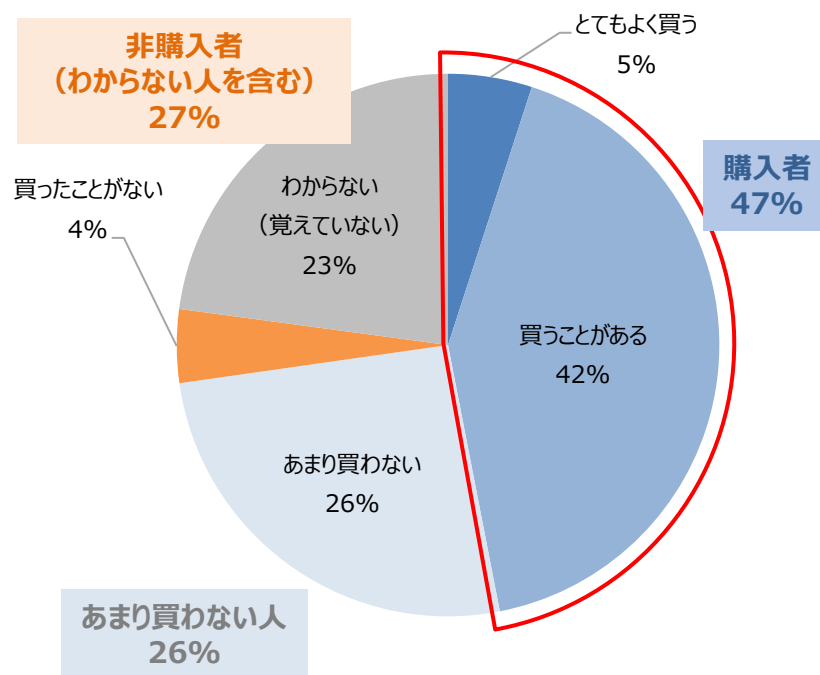
(前ページの続き)

Q1. “○○○無添加”という表示のある食品を見た時に以下の項目についてどのように思いますか？それぞれについてご自身の考えに近いものをひとつずつお選び下さい。



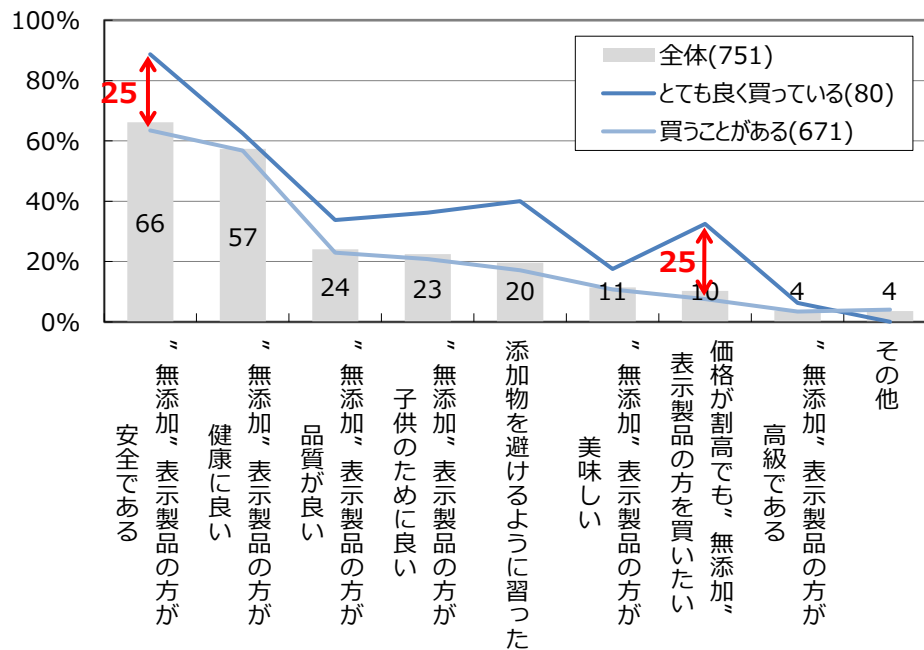
- “無添加”表示製品を「とてもよく買う」は5%だが、「買うことがある」を合わせた「購入者」は47%で半数近い。

Q2. 食品を購入される時に“○○○無添加”と表示されたものをどの程度購入されていますか？あてはまるものをひとつお選びください。



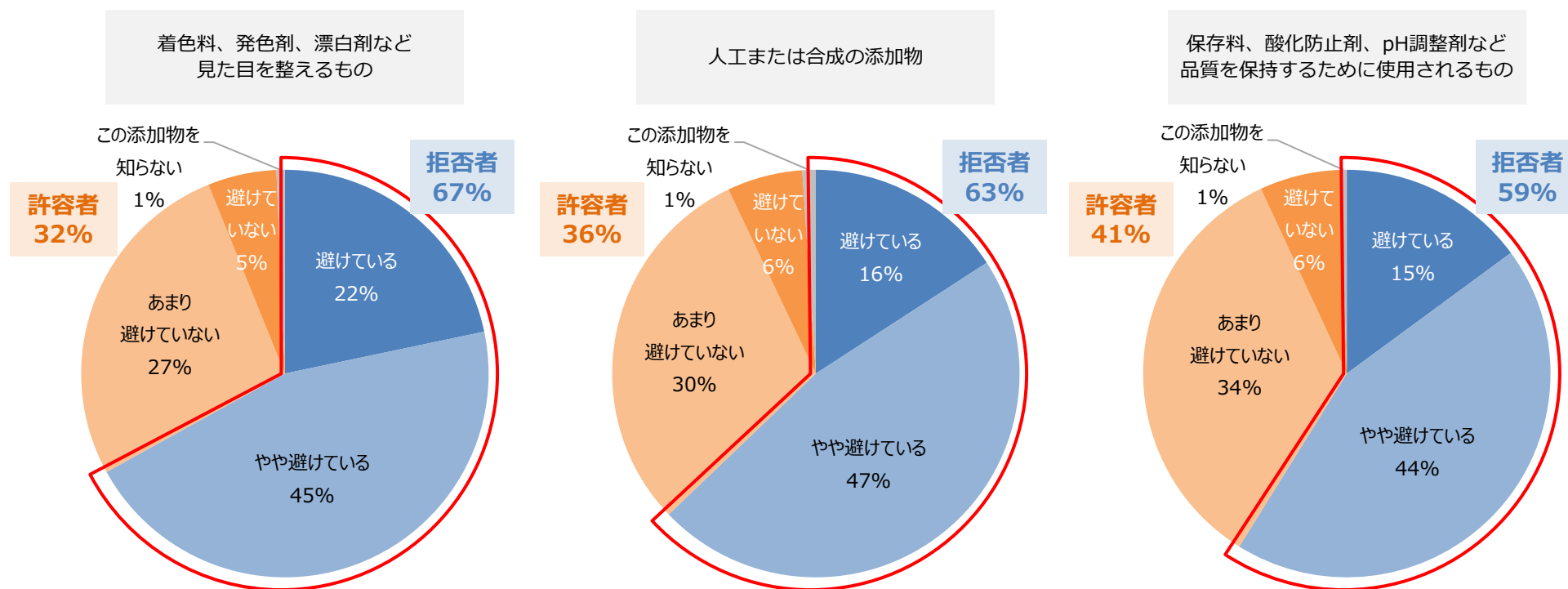
- “無添加”表示製品を買う理由は、「安全」が66%で最も多く、次いで「健康に良い」が5割以上。
- “無添加”表示製品購入程度別では、すべての項目で「とても良く買っている」が「買うことがある」を上回る。差が大きい項目は「安全」「割高でも買いたい」で、どちらも25ポイント差。

Q3. “無添加”表示製品を「とてもよく買う」「買うことがある」とお答えの方にうかがいます。“無添加”表示製品を買う理由は何ですか？あてはまるものをすべてお選びください。



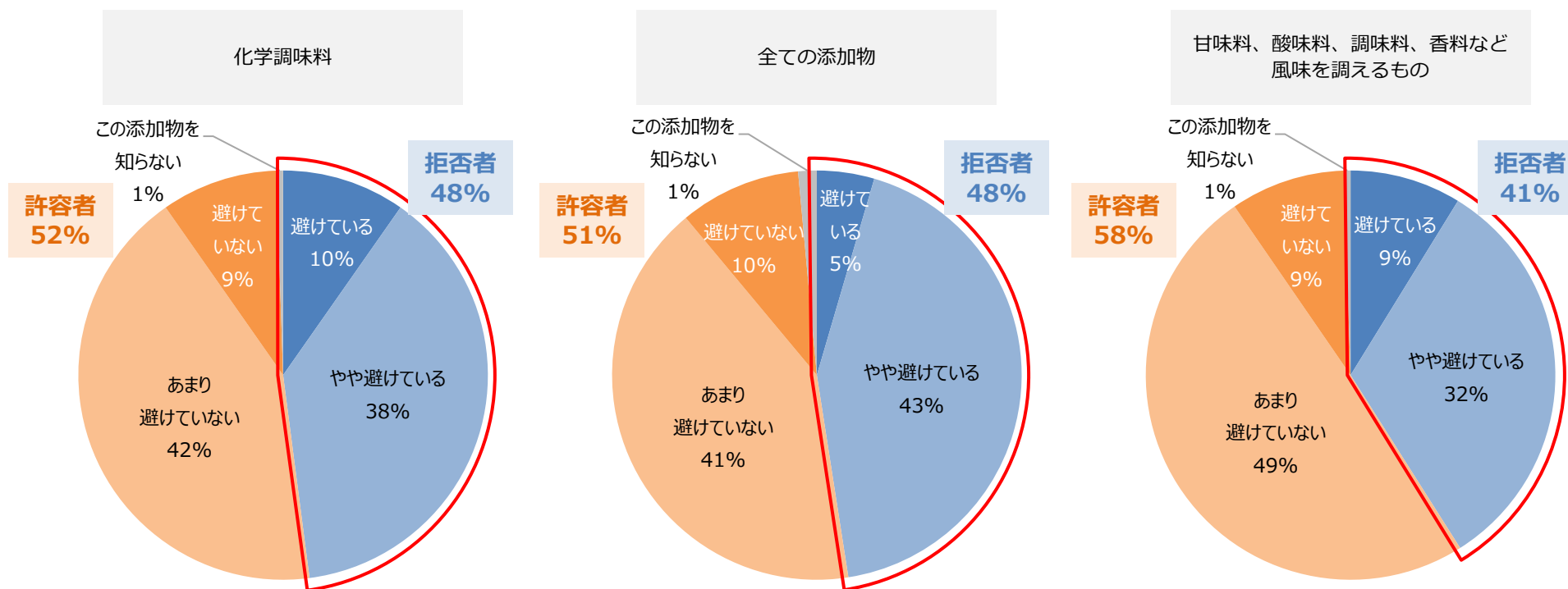
■ “無添加”表示製品を買う人が特に避けている添加物は、「着色料、発色剤、漂白剤など」が67%で最も多く、次いで「人工または合成の添加物」「保存料、感化防止剤、pH調整剤など」が5割以上。

Q4. “無添加”表示製品を「とてもよく買う」「買うことがある」とお答えの方にうかがいます。特に避けている添加物がありますか？それぞれについてご自身の考えに近いものをひとつずつお選び下さい。



(前ページの続き)

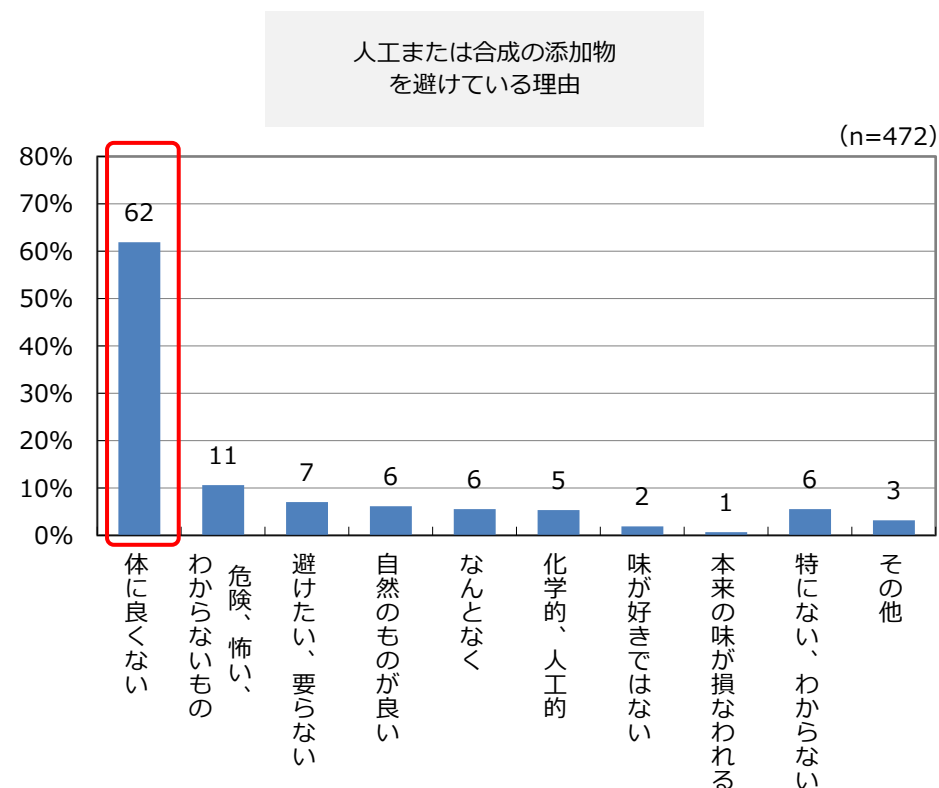
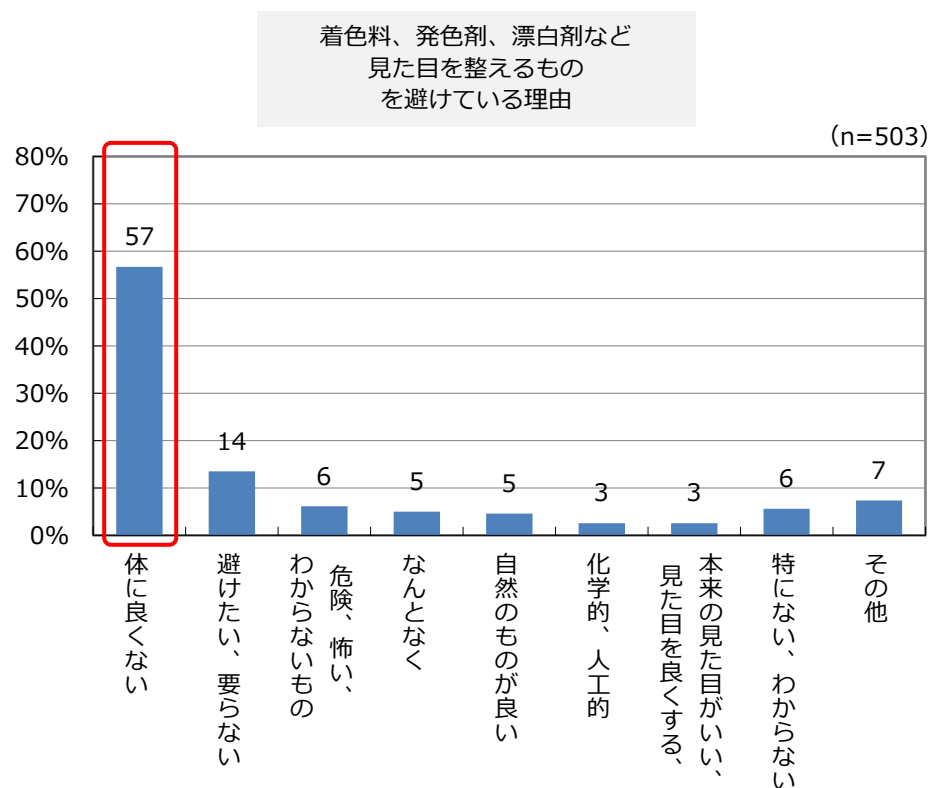
Q4. “無添加”表示製品を「とてもよく買う」「買うことがある」とお答えの方にうかがいます。特に避けている添加物がありますか？ それぞれについてご自身の考えに近いものをひとつずつお選び下さい。



※拒否の多い順に記載、6項目

- 前問で最も避けている「着色料、発色剤、漂白剤など」の理由を見ると、「体に良くない（健康に良くない、害がある、発がん性があるなど）」という意見が57%で突出。
- 他の添加物も「体に良くない」が5割近く～6割超で突出している。

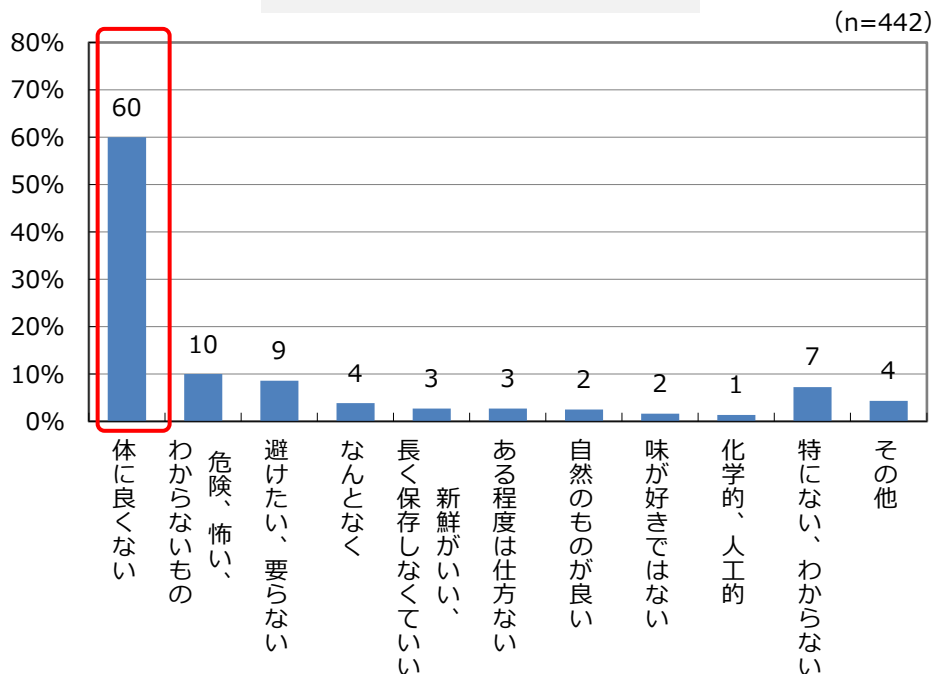
Q5. 前問で「そう思う」「ややそう思う」を選んだ方にうかがいます。その添加物を避ける理由は何ですか？できるだけ具体的にお答えください。



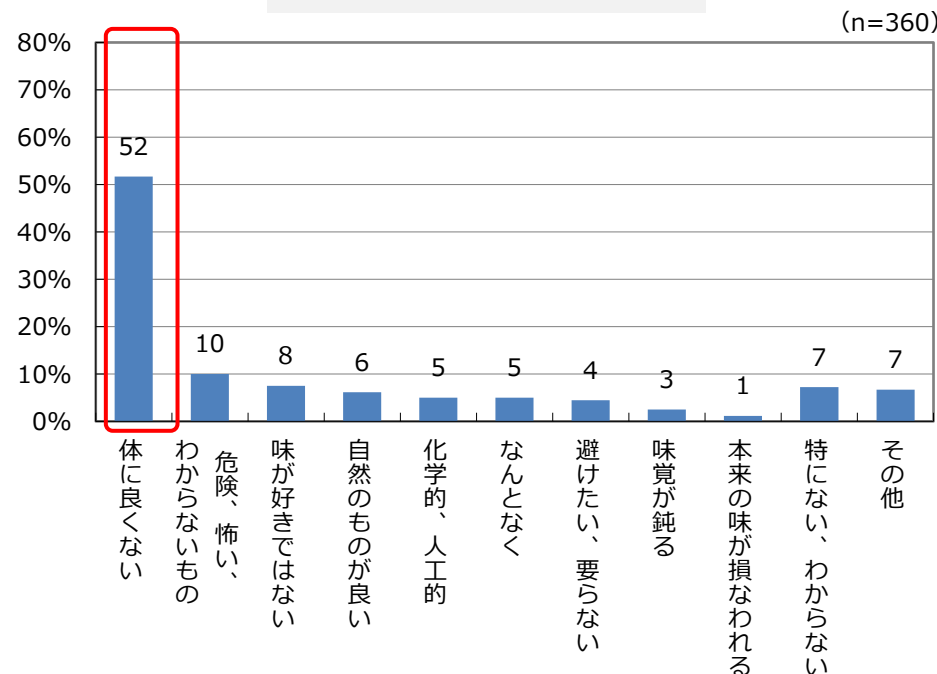
(前ページの続き)

Q5. 前問で「そう思う」「ややそう思う」を選んだ方にうかがいます。その添加物を避ける理由は何ですか？できるだけ具体的にお答えください。

保存料、酸化防止剤、pH調整剤など
品質を保持するために使用されるもの
を避けている理由



化学調味料
を避けている理由

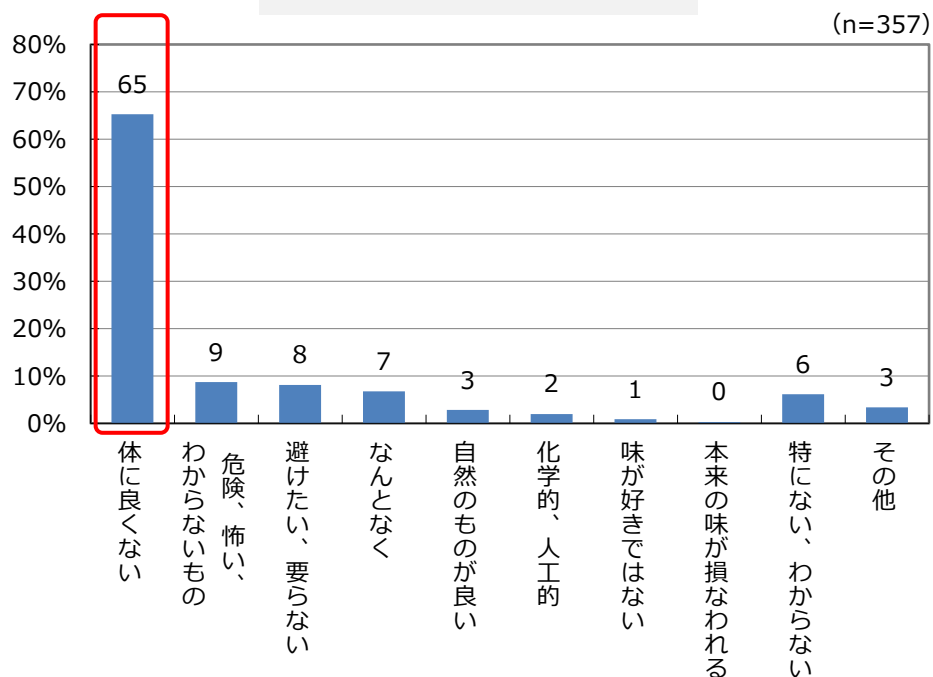


※前問で拒否の回答数が多い順に記載、6項目

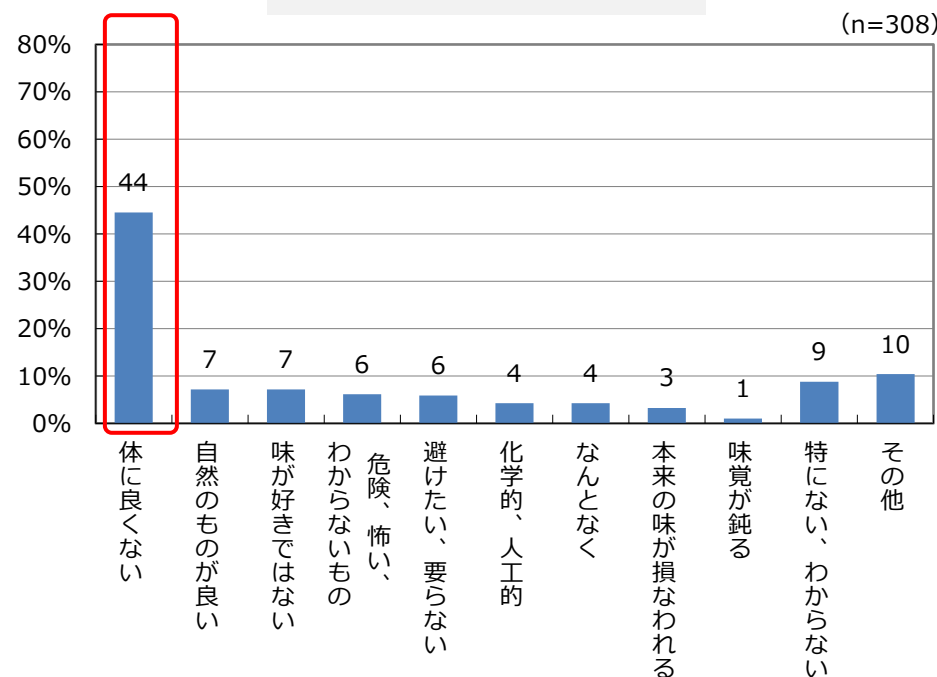
(前ページの続き)

Q5. 前問で「そう思う」「ややそう思う」を選んだ方にうかがいます。その添加物を避ける理由は何ですか？できるだけ具体的にお答えください。

全ての添加物を避けている理由



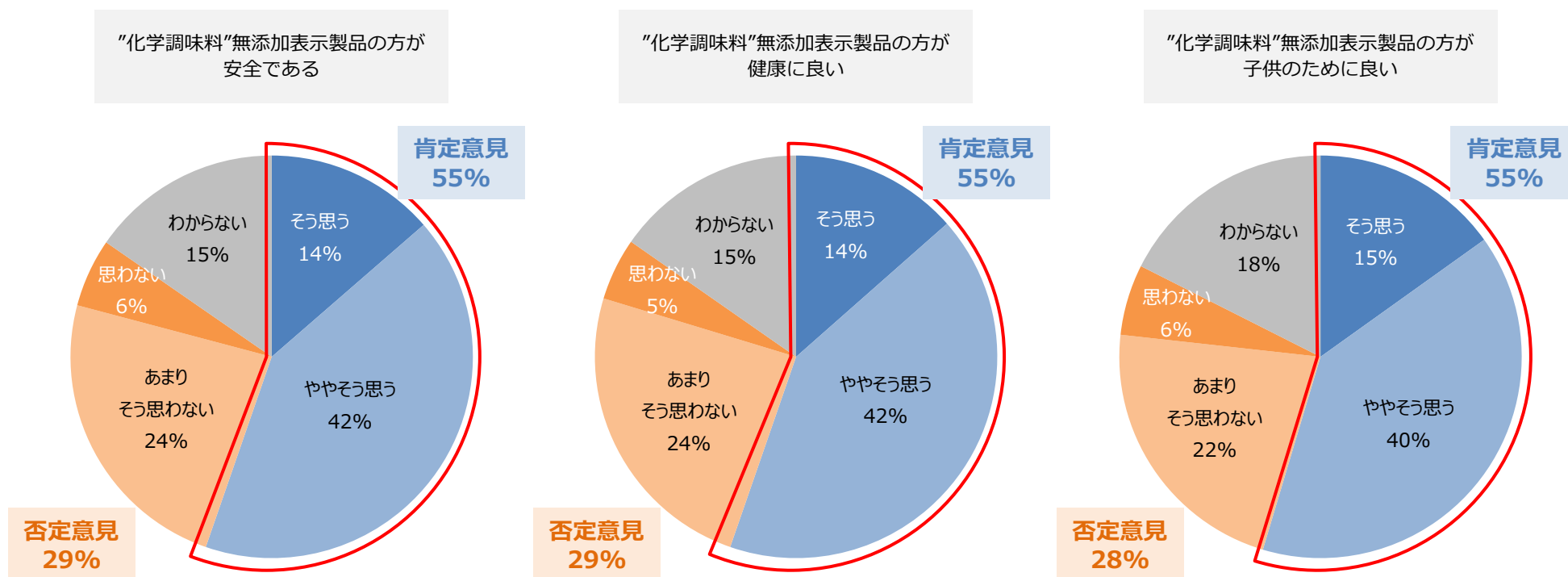
甘味料、酸味料、調味料、香料など風味を調えるものを避けている理由



※前問で拒否の回答数が多い順に記載、6項目

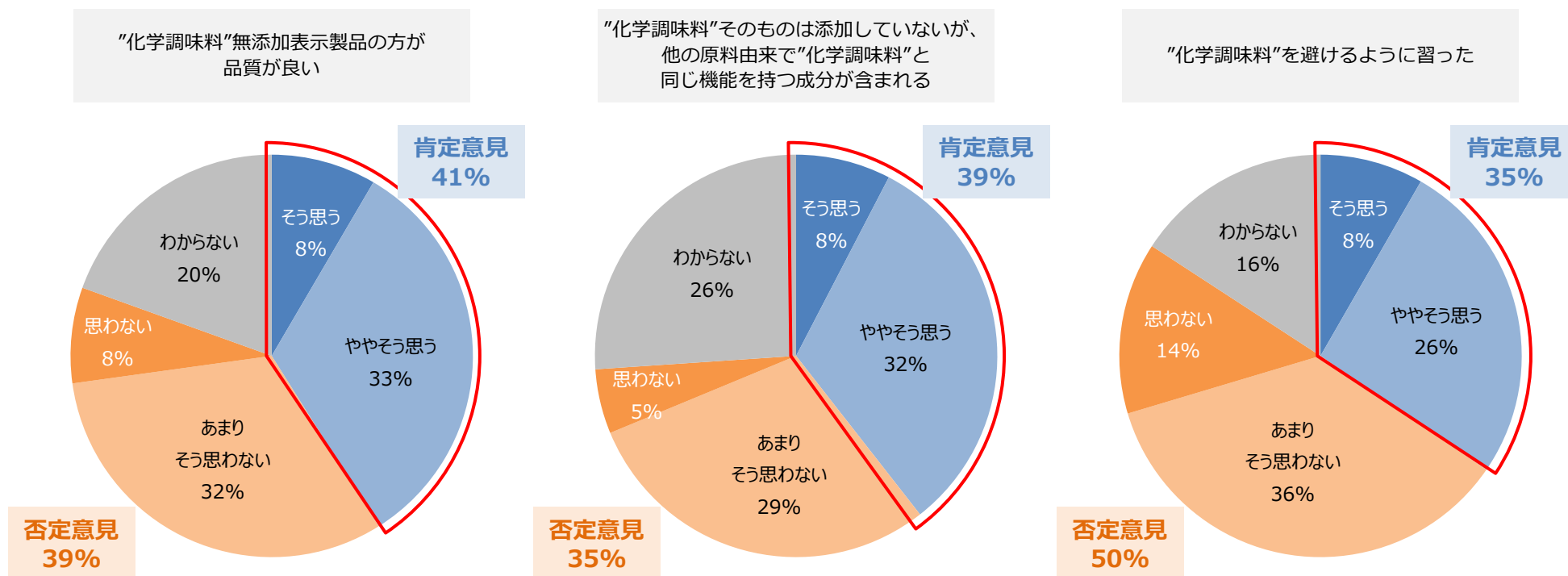
- “化学調味料”無添加表示商品は「安全」「健康に良い」「子供のために良い」が5割以上。
- 逆に否定的意見が5割以上なのは、「セールストーク」「美味しい」。

Q6. “化学調味料”無添加 という表示のある食品を見た時に以下の項目についてどのように思いますか？それぞれについてご自身の考えに近いものをひとつずつお選び下さい。



（前ページの続き）

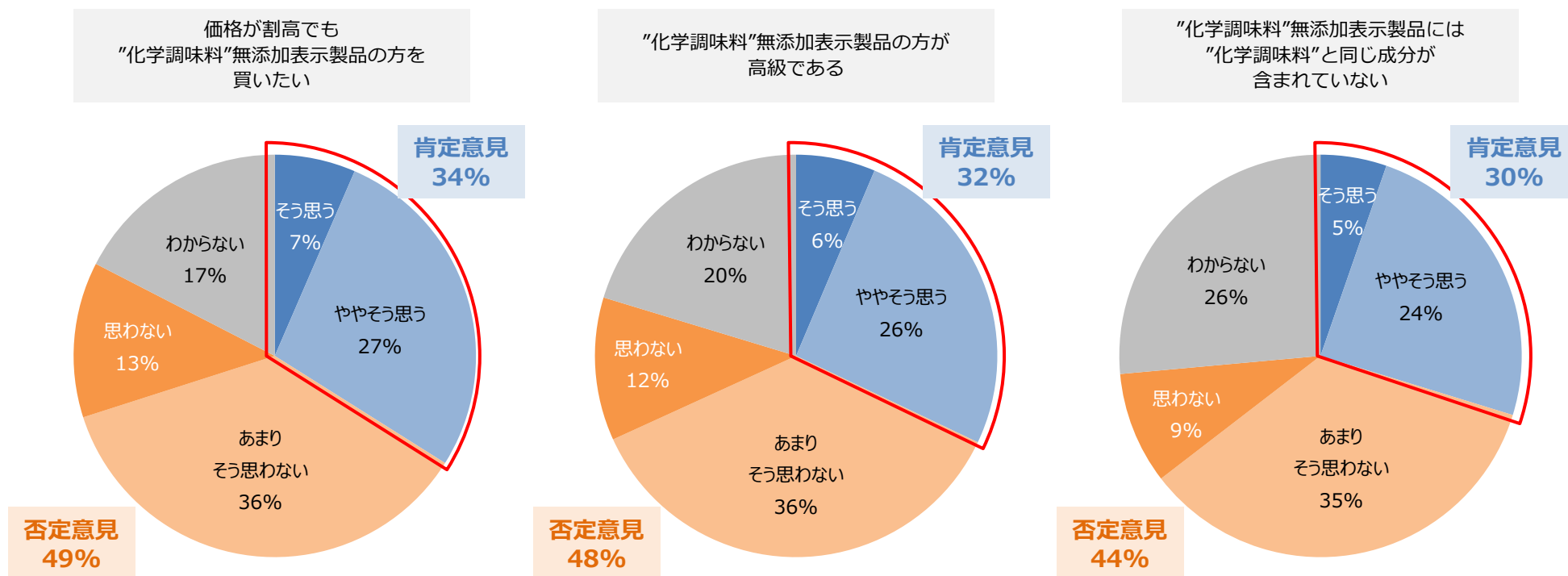
Q6. “化学調味料”無添加 という表示のある食品を見た時に以下の項目についてどのように思いますか？それぞれについてご自身の考えに近いものをひとつずつお選び下さい。



※肯定意見の多い順に記載、11項目

(前ページの続き)

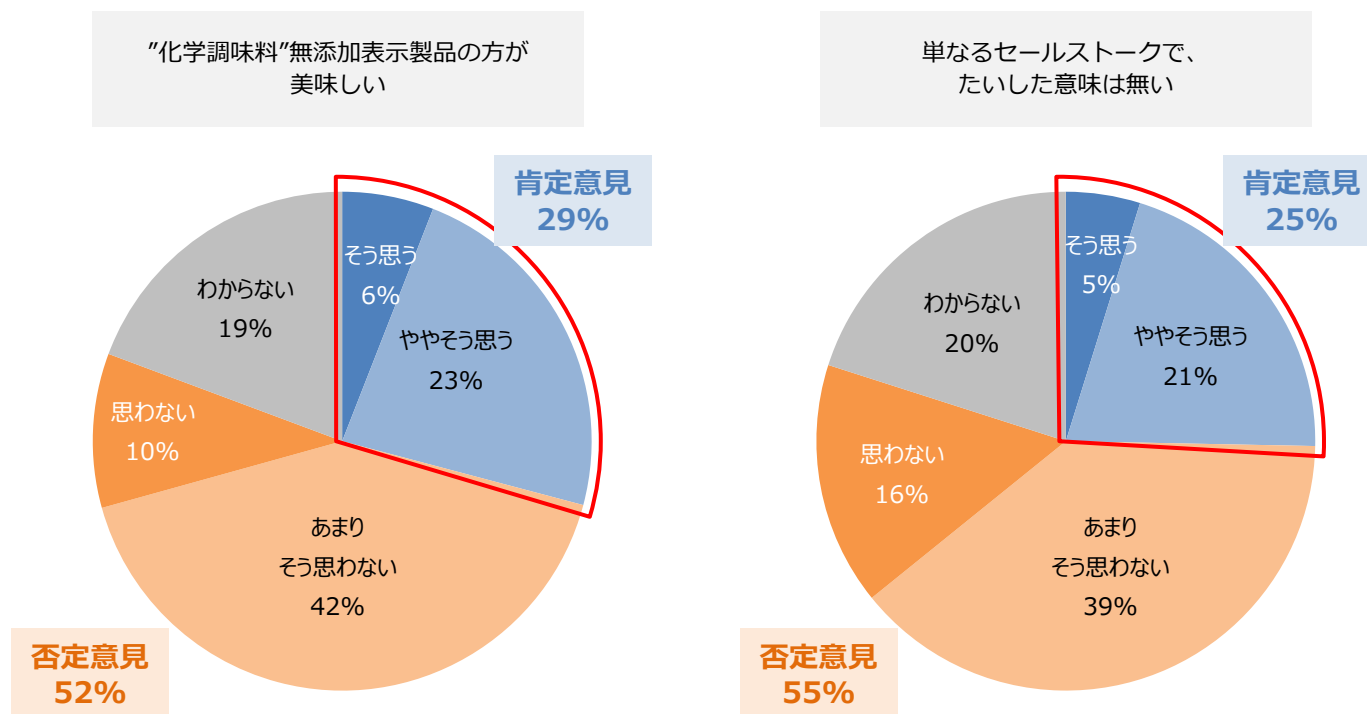
Q6. “化学調味料”無添加 という表示のある食品を見た時に以下の項目についてどのように思いますか？それぞれについてご自身の考えに近いものをひとつずつお選び下さい。



※肯定意見の多い順に記載、11項目

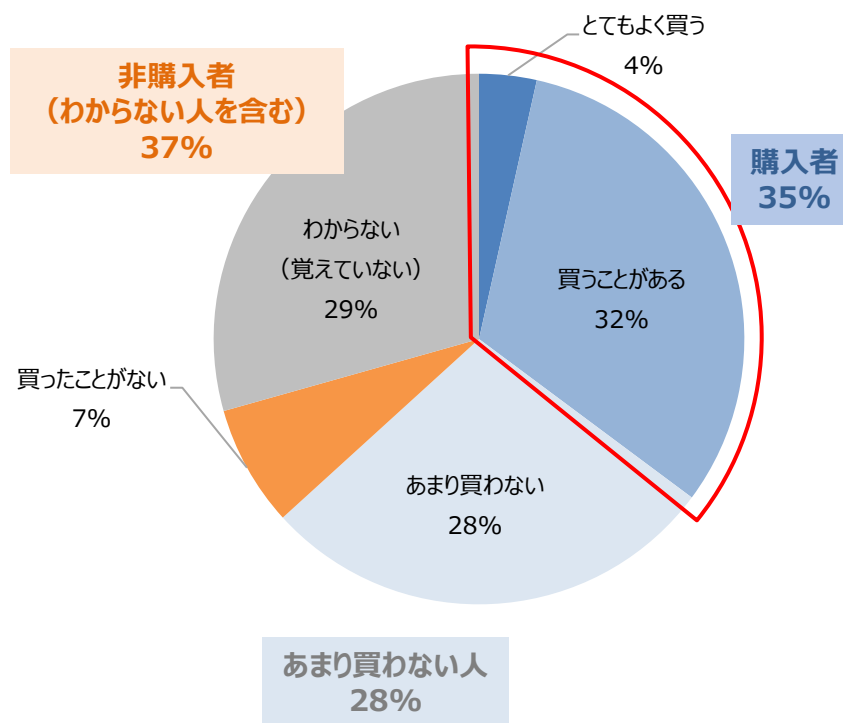
（前ページの続き）

Q6. “化学調味料”無添加 という表示のある食品を見た時に以下の項目についてどのように思いますか？それぞれについてご自身の考えに近いものをひとつずつお選び下さい。



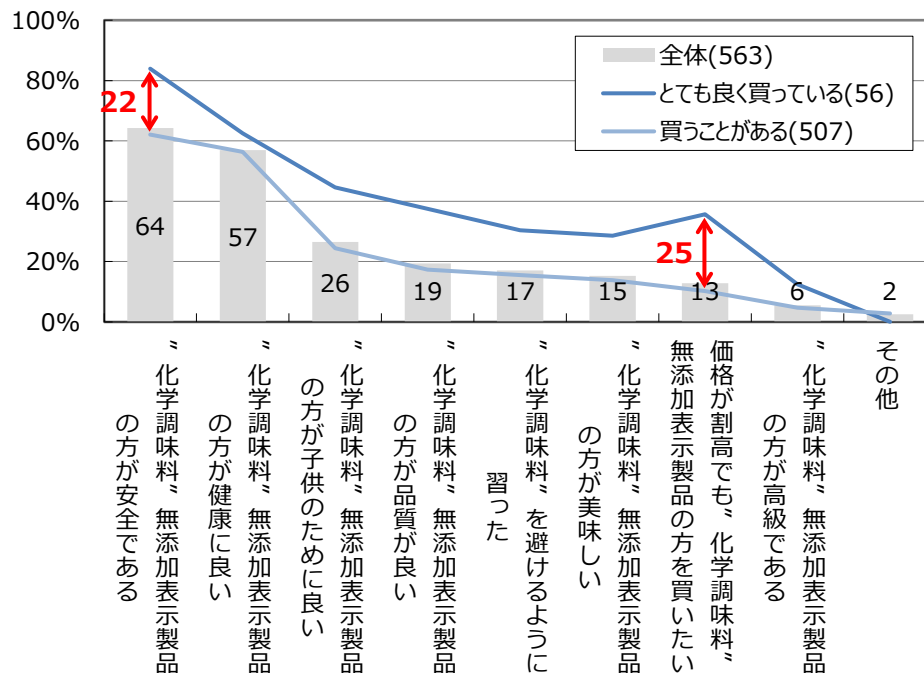
- “化学調味料”無添加表示製品を「とてもよく買う」人は4%だが、「買うことがある」人を合わせた「購入者」は35%で、全体の1/3を占める。

Q7.食品を購入する時に“化学調味料”無添加 と表示されたものをどの程度購入されていますか？あてはまるものをひとつお選びください。



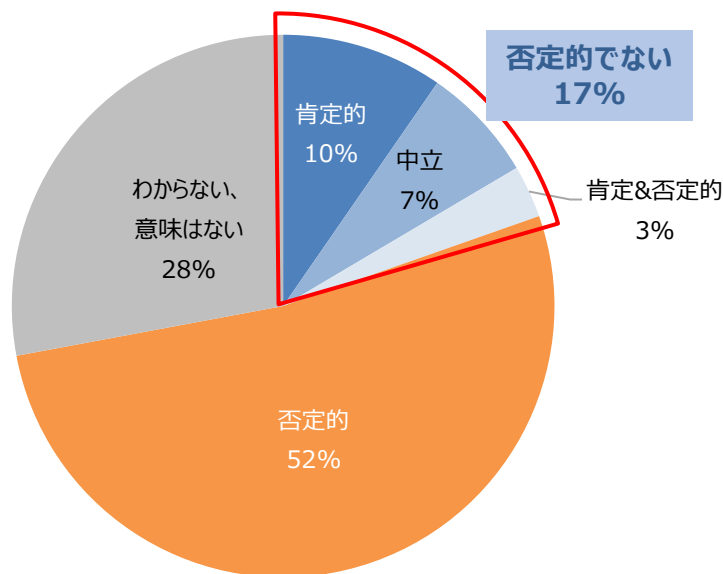
- “化学調味料”無添加表示製品を買う理由は、「安全」が64%で最も多く、次いで「健康に良い」が5割超。
- “化学調味料”無添加表示製品購入程度別では、すべての項目で「とても良く買っている」が「買うことがある」を上回る。差が大きい項目は「割高でも買いたい」「安全」で、どちらも2割超。

Q8. “化学調味料”無添加 表示製品を「とてもよく買う」「買うことがある」とお答えの方にうかがいます。
 “化学調味料”無添加表示製品を買う理由は何ですか？あてはまるものをすべてお選びください。



- “化学調味料”のイメージは、「否定的」な人が52%で、否定的でない人（「肯定的」 + 「中立」）の3倍。「わからない」人は28%。

Q9. “化学調味料”という言葉にどのようなイメージをお持ちですか？ 思いつくことを自由にお書き下さい。



■ 自由回答具体例

◆ 肯定的

- ・ 美味しい
- ・ 味が良い
- ・ 味を調える

◆ 中立

- ・ 味の素
- ・ うまみ調味料
- ・ 添加物

◆ 肯定&否定的

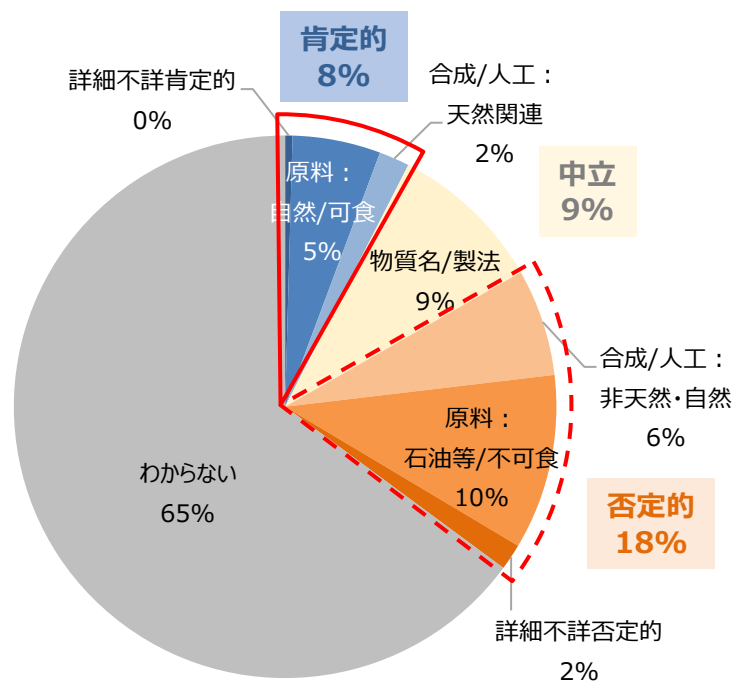
- ・ 安価で手軽に手に入るが摂取しすぎると体にあまり良くない
- ・ 美味しく感じるけれど、人工的なもので慣れてしまうと味覚が鈍ってしまう。
- ・ 料理に使うと美味しくなるが摂取しすぎると身体によくない

◆ 否定的

- ・ 人工的
- ・ 体に悪い
- ・ 自然ではないイメージ

- “化学調味料”の定義・物質名は「わからない」人は65%で2/3近い。否定的な人は18%で、肯定的な人の倍以上。

Q10.あなたは“化学調味料”はどのような物質からできていると思いますか？“化学調味料”を構成している物質や、作られ方、定義などご存知のことがあればお書きください。



■ 自由回答具体例

◆ 肯定的（原料：自然、天然関連など）

- ・ 自然から作られたもの
- ・ サトウキビ
- ・ 自然由来
- ・ 天然素材から科学的に栄養素などを取り出したもの

◆ 中立（物質名/製法など）

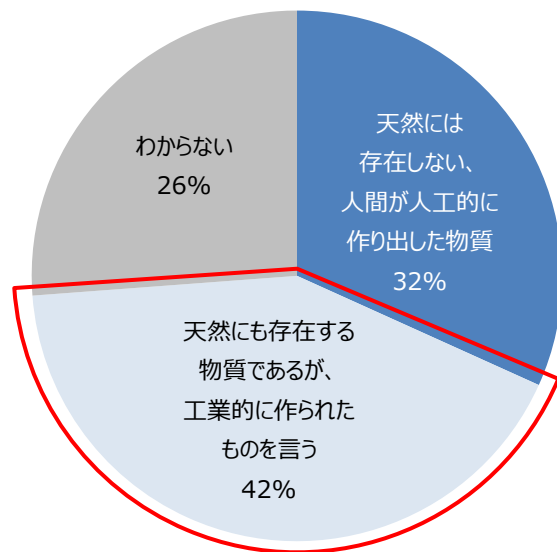
- ・ アミノ酸
- ・ 味の素
- ・ 添加物
- ・ グルタミン酸

◆ 否定的（原料：不可食、合成/人工など）

- ・ 人工的に作られたもの
- ・ 化学物質
- ・ 石油
- ・ 自然でないもの

■“化学調味料”は「天然にも存在する」が42%で、「天然には存在しない」より10ポイント多い。

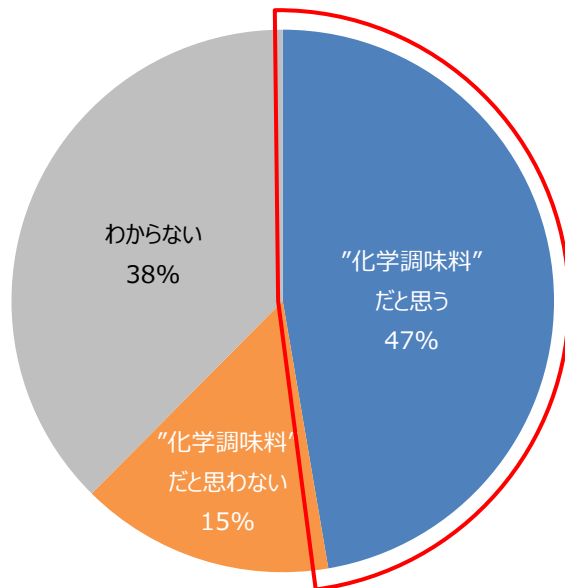
Q11. “化学調味料”という言葉についてあなたの理解に当てはまるものはどれですか？ご自身の考えに近いものをひとつお選び下さい。



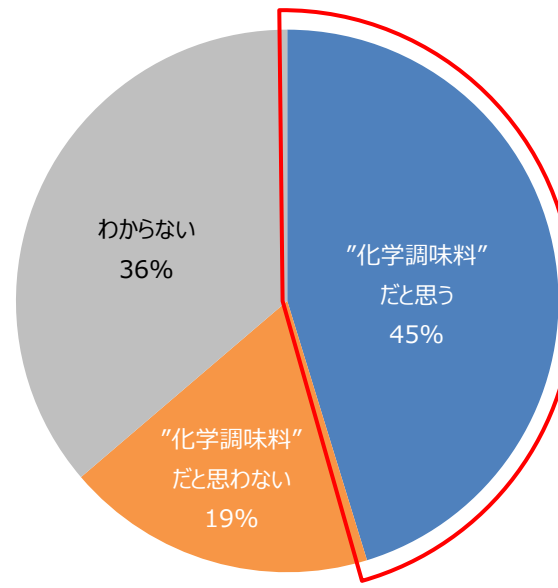
■ “化学調味料”だと思えるものは、「甘味料・酸味料等」「保存料・着色料・乳化剤等」が4割超。

Q12.以下のものはあなたの理解では“化学調味料”に入りますか？それぞれについてご自身の考えに近いものをひとつずつお選び下さい。

甘味料・酸味料等、味に影響を
与えるあらゆる添加物



保存料・着色料・乳化剤等、味に
ほとんど影響を与えない添加物

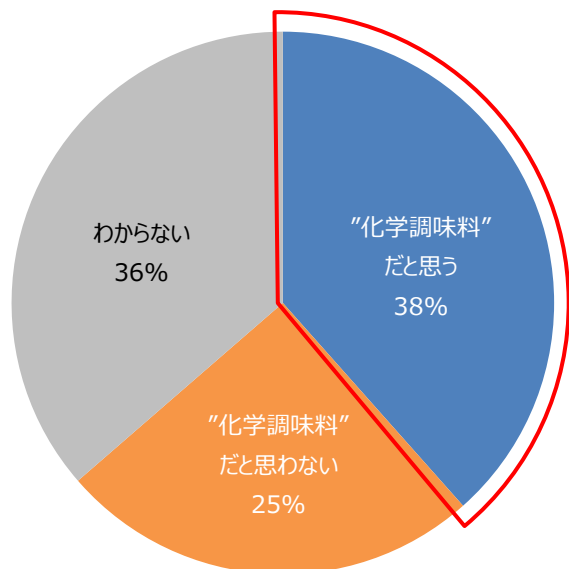


※ 「“化学調味料”だと思える」の多い順に記載、5項目

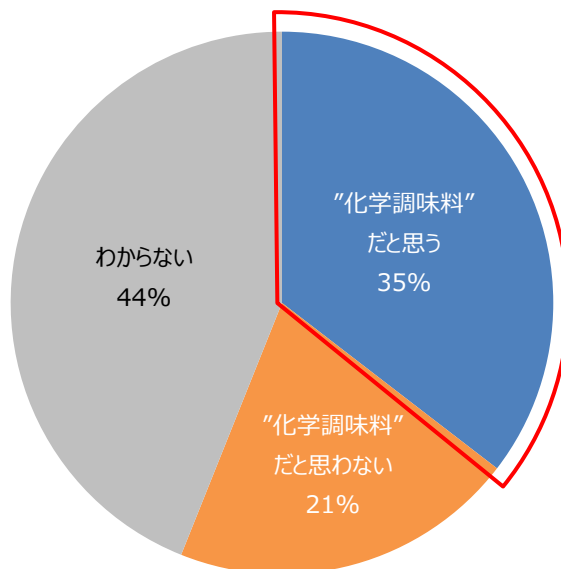
(前ページの続き)

Q12.以下のものはあなたの理解では“化学調味料”に入りますか？それぞれについてご自身の考えに近いものをひとつずつお選び下さい。

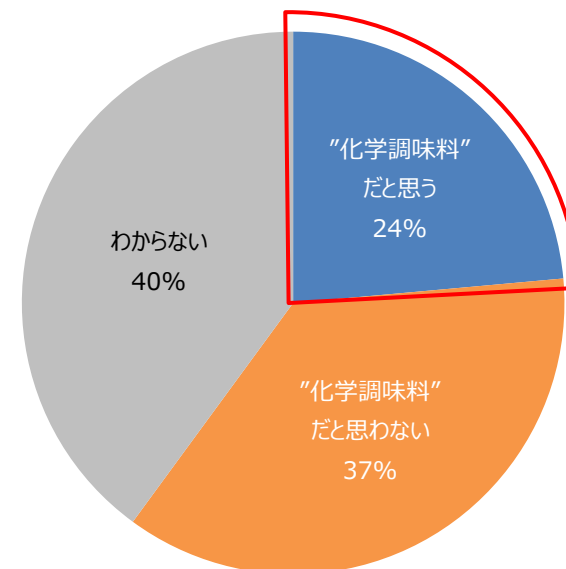
アミノ酸・核酸等、調味料に
分類される添加物



蛋白加水分解物
(調味料として加工食品に使用される)



酵母エキス
(調味料として加工食品に使用される)



※ 「“化学調味料”だと思う」の多い順に記載、5項目

- “化学調味料”無添加表示のあり方は「それが何を示すかを同じ場所で説明すべき」（肯定意見）が54%が多いが、「原材料表示と同じ用語で同じ場所で説明すべき」「原材料表示と同じ用語に改めるべき」も5割前後。
- 否定意見は、いずれの項目も2割前後。

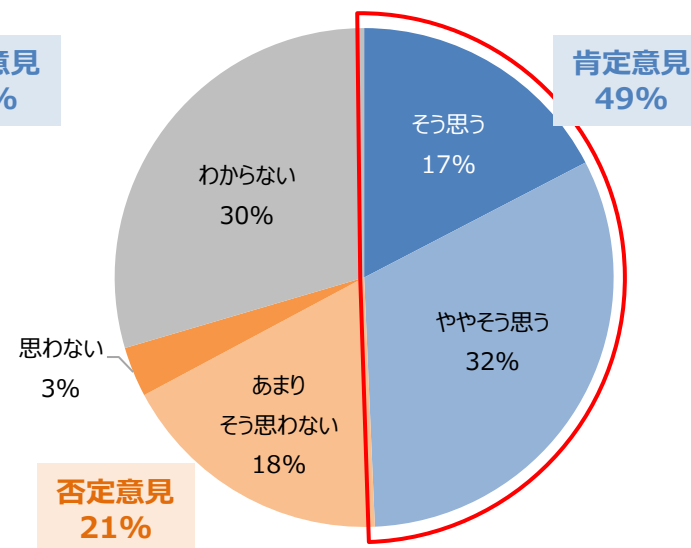
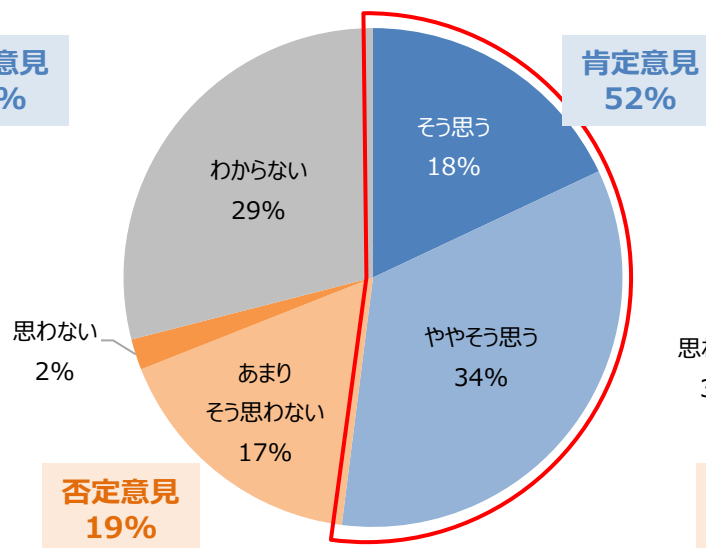
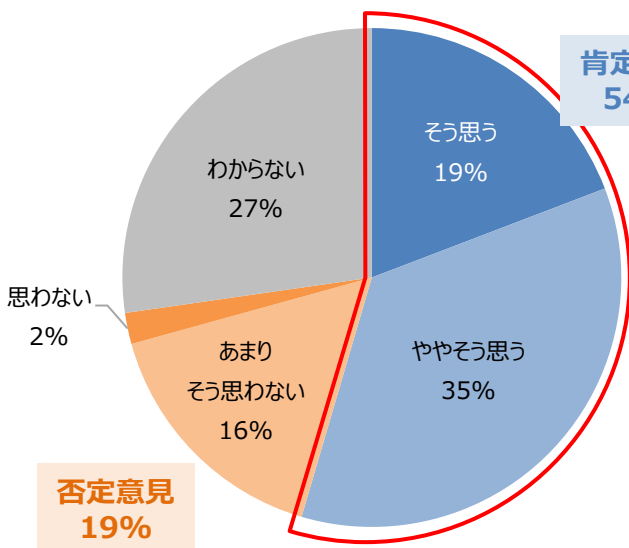
Q13.この事実をお知りになって、“化学調味料”無添加表示のあり方についてどう思いますか。

[呈示文] “化学調味料”は何を指すのかあいまいな用語です。また、原材料表示では添加物の表示名は法令で定められていて、“化学調味料”は原材料表示には使えない用語です。

“化学調味料”と表示をするときは、
原材料表示と同じ用語ではなくても、
それが何を示すかを同じ場所で説明すべき

“化学調味料”と表示をするときは、
原材料表示と同じ用語で同じ場所で説明すべき

“化学調味料”と表示されているものは、
原材料表示と同じ用語に改めるべき



※肯定意見の多い順に記載、3項目

- “化学調味料”無添加表示のあるものは「成分を使用している事実を表示すべき」（肯定意見）が56%が多いが、「その原材料名を同じ場所に表示すべき」「“化学調味料”無添加と表示すべきでない」も5割以上。

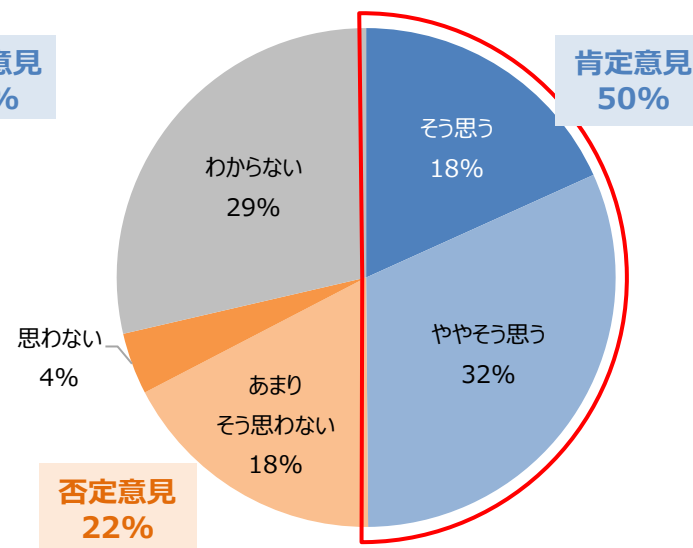
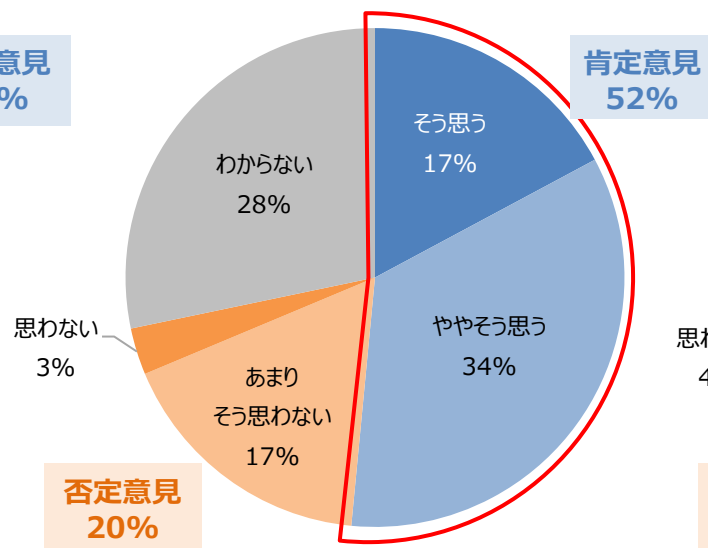
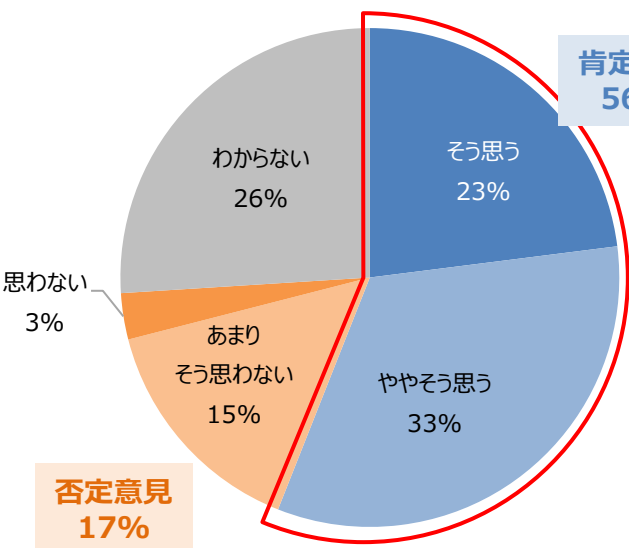
Q14-1.この事実をお知りになって、このような成分が含まれている場合は、“化学調味料”無添加という表示のあるものに対してどのような表示がされるべきだと思いますか？

[呈示文] “化学調味料”無添加という表示のある食品は、“化学調味料”を添加していないだけであって、原料製造段階や他の原料由来で“化学調味料”と同一の成分が含まれている可能性があります。

同一の成分を使用している場合は、そのような成分を使用しているという事実を表示すべき

同一の成分を使用している場合は、その原材料名を“化学調味料”無添加表示と同じ場所に表示すべき

同一の成分を使用している場合は、“化学調味料”無添加と表示すべきでない



※肯定意見の多い順に記載、3項目

- “化学調味料”無添加表示が大きな要因になる人は24%で、「一つの要因で、他を優先」も含めた要因になる人は53%。

Q14-2.この事実をお知りになって、“化学調味料”無添加表示のあるものに対するあなたの購入判断はどのようになりますか？

[呈示文] “化学調味料”無添加という表示のある食品は、“化学調味料”を添加していないだけであって、原料製造段階や他の原料由来で“化学調味料”と同一の成分が含まれている可能性があります。

